

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013213 - 0002

作業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2019年3月5日		(火)	18:30	承認	審査	作成			
	作業件名	3号機T/B屋上部雨水対策工事									
	発生場所	3号機T/B逆洗弁ピット周辺(GF-24)				2019/3/1	2019/3/1	2019/3/1			
	作業主管G	建築水対策グループ			監理員	TEL					
	元請会社				担当者	TEL					
	線量測定年月日	2019/2/23	測定者			測定器名	ICW	管理番号	F1-ICW-282		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率		
	1	不燃・金属ガラ6m3コンテナZK-01883	B	01	D	A	5 m ³	0.1 mSv/h	6 mSv/h	β有	6.9 mSv/h
	2						m ³				
	3						m ³				
4						m ³					
5						m ³					
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2019	—	03	—	0075
				2019/3/1
調整後保管日時		2019年3月5日		18:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年3月5日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		DoseRAE2	PRM-1200	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	不燃・金属ガラ6m3コンテナZK-01883	0.01	mSv/h	0.26	mSv/h		固体庫9棟地下1階	2019/3/5 19:35	6 m ³		2018ZK-01883	1
											m ³			
											m ³			
											m ³			
											m ³			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載														

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013210 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2019年3月5日		(火)	20:00		承認	審査	作成	
	作業件名	#1ガレキ撤去工事								
	発生場所	1号機 オペフロ						2019/3/3	2019/3/3	2019/3/3
	作業主管G	1号機建築グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2019/2/27	測定者			測定器名	電離箱	管理番号	F1-ICWB-108	
	No.	保管物名	※カテゴリ			物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
	1	6m3コンテナ: 2019 ZK-01998	B	10	D	A	3 m ³	0.02 mSv/h	12 mSv/h	無
2						m ³				
3						m ³				
4						m ³				
5						m ³				
1) 前回 夜間運搬日: 2019, 2, 22										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
高2019	—	03	—	0082
				2019/3/4
調整後保管日時		2019年3月5日		20:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年3月5日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		DoseRAE2	PRM-1200	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β+γ 線量率		保管場所	保管日時	物量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	6m3コンテナ: 2019 ZK-01998	0.01	mSv/h	4.5	mSv/h			固体庫9棟地下1階	2019/3/5 18:34	6 m ³		2018ZK-01998	1
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載															

※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

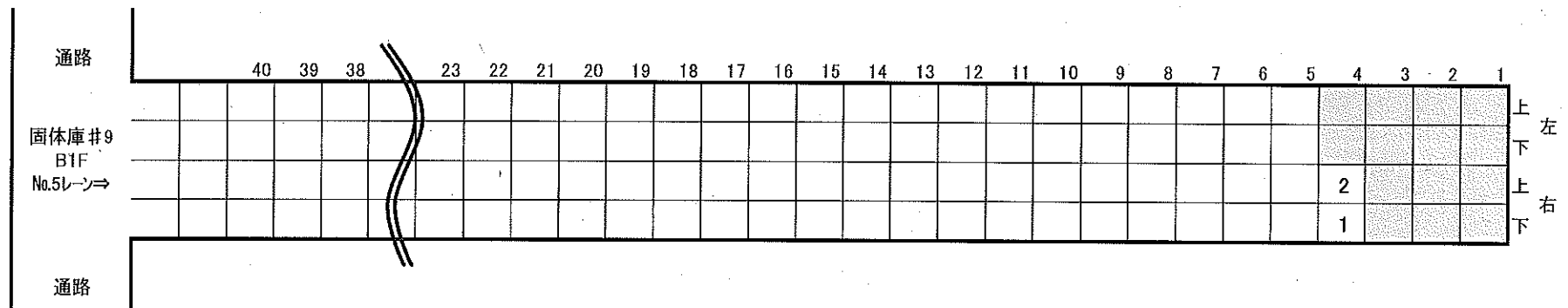
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

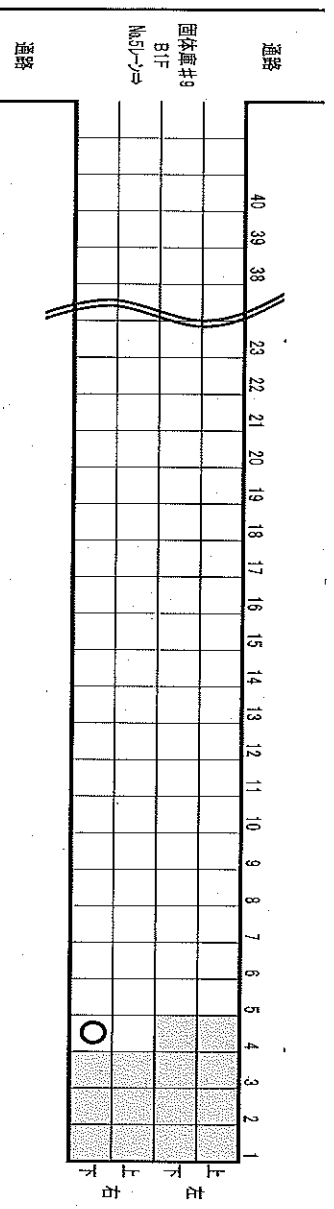
2019年3月5日(火) 固体庫内コンテナ総括表

	運搬ID	コンテナ番号	解体場所	現場サーベイ時線量	現場サーベイ時周辺線量			表面線量率	重量	配置場所	備考
				mSv/h	mSv/h			mSv/h	t		
1	4900	2019ZK-01998	1号機建屋	-	-	-	-	4.50	1.90	9-B1-5-4 -右下	不燃物
2	4901	2018ZK-01863	3号機T/B逆洗弁ピット	-	-	-	-	0.26	2.60	9-B1-5-4 -右上	不燃物
3											
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											
11											
12											



固体庫内コンテナ配置表

一時保管日時	2019年3月5日(火)	
運搬ID	4900	備考
コンテナ番号	2019ZK-01998	不燃物
解体場所	1号機建屋	
現場サーベイ時線量	- mSv/h	
	- mSv/h	
	- mSv/h	
現場サーベイ時周辺線量	- mSv/h	
表面線量率	4.50 mSv/h	
重量	1.90 t	
配置場所	9-B1-5-4-右下	

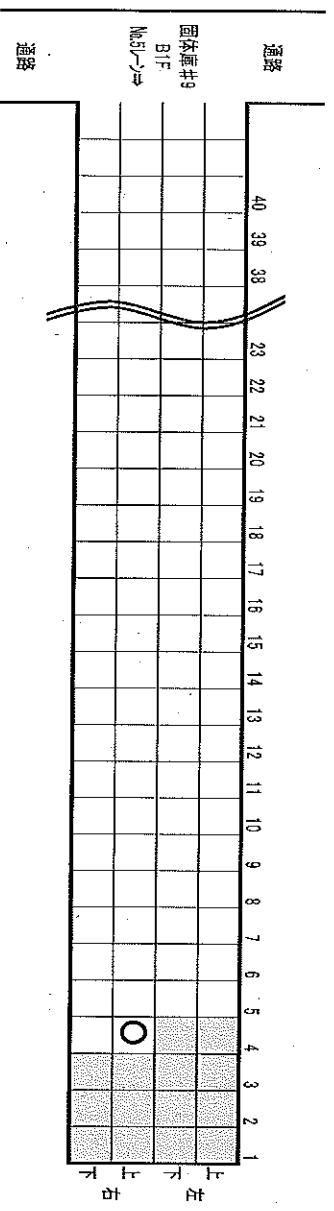


写真

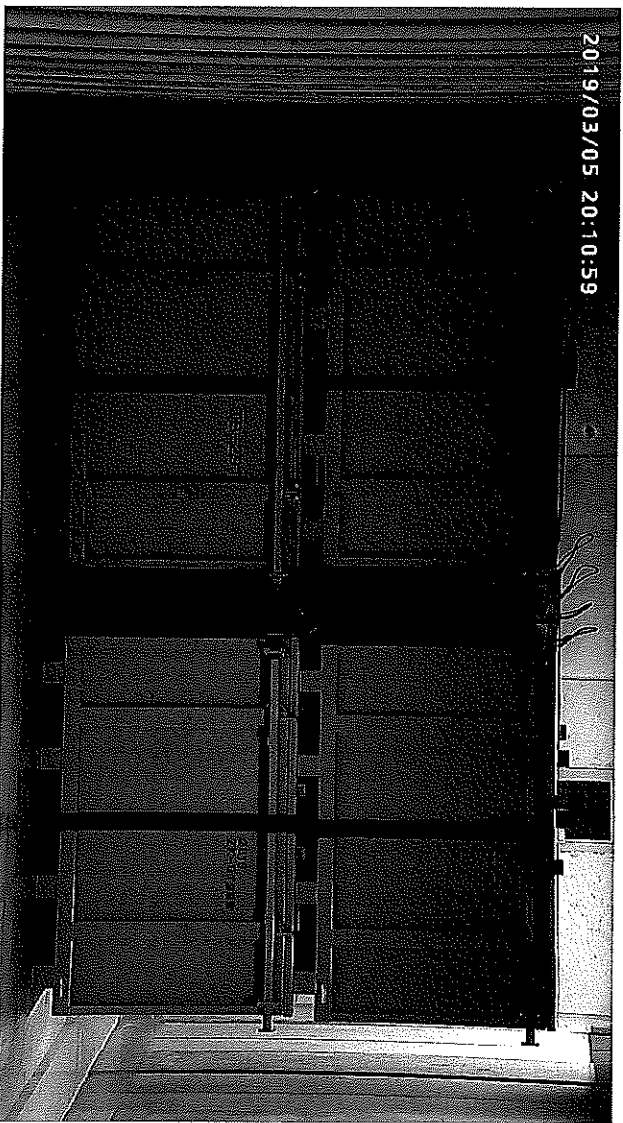


固体庫内コンテナ配置表

一時保管日時	2019年3月5日(火)	
運搬ID	4901	備考
コンテナ番号	2018ZK-01863	不燃物
解体場所	3号機T/B逆洗弁ピット	
現場サーベイ時線量	- mSv/h	
現場サーベイ時周辺線量	- mSv/h	
	- mSv/h	
	- mSv/h	
表面線量率	0.26 mSv/h	
重量	2.60 t	
配置場所	9-B1-5-4-右上	



写真



2019/03/05 20:10:59

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012604 - 0019

作業 主 管 入 欄	保管希望日時	2019年3月6日		(水)	20:00		承認	審査	作成	
	作業件名	1F2 PCV内部調査(A3)								
	発生場所	2号機R/B内						2019/3/4	2019/3/4	2019/3/4
	作業主管G	燃料調査グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2019/3/1		測定者			測定器名	電離箱式サーベイメータ	管理番号	FF-ICW-166・FI-ICW-BL-97
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
	1	不燃物その他(金属他)	B	10	D	B	3 m ²	0.02 mSv/h	0.3 mSv/h	α有
	2	難燃物その他(ホース他)	C	04	D	B	2 m ²	0.02 mSv/h	0.06 mSv/h	α有
	3	可燃物その他(ビニール他)	A	04	D	B	1 m ²	0.02 mSv/h	0.1 mSv/h	α有
4						m ²				
5						m ²				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。 α有:2200cpm										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2019	—	03	—	0093
				2019/3/4
調整後保管日時		2019年3月6日		20:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年3月6日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		DoseRAE2	PRM-1200	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	6m3コンテナ	0.01 mSv/h	0.02 mSv/h		固体庫7, 8棟	2019/3/6 19:00	6 m ³		2018ZK-01985	1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

内容物は、全て6m3コンテナ(2018ZK-01985)に収納した。

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012604 -- 0019

作業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2019年3月6日		(水)	20:00		承認	審査	作成		
	作業件名	1F2 PCV内部調査(A3)									
	発生場所	2号機 R/B 1FL						2019/3/5	2019/3/5	2019/3/5	
	作業主管G	燃料調査グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
	線量測定年月日	2019/3/5		測定者			測定器名	F1-ICW,ICWBH、α		管理番号	223、022、033
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率		
	1	金属ガラ(建屋内残置物)	B	01	W	A	2 m ²	0.3 mSv/h	1 mSv/h	β α有	5 mSv/h
	2	不燃物その他(建屋内残置物)	B	10	W	A	3 m ²	0.3 mSv/h	1 mSv/h	β α有	5 mSv/h
	3	プラ・ポリ(装備類)	A	02	W	A	0.4 m ²	0.3 mSv/h	1 mSv/h	β α有	2 mSv/h
4	ゴム類(ゴム手)	G	01	W	A	0.3 m ²	0.3 mSv/h	1 mSv/h	β α有	5 mSv/h	
5	紙・ウエス類(キムタオル)	A	01	W	A	0.3 m ²	0.3 mSv/h	1 mSv/h	β α有	5 mSv/h	
α線 No.1,2,3,4,5 :100cpm コンテナNo. 2018ZK-01980 ※雰囲気・表面線量率は暫定値入力。											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2019	—	03	—	0104
				2019/3/5
調整後保管日時		2019年3月6日		20:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2019年3月6日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		DoseRAE2	PRM-1200
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	6m3コンテナ	0.01 mSv/h	0.05 mSv/h		固体庫7, 8棟	2019/3/6 19:00	6 m ²		2018ZK-01980	1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

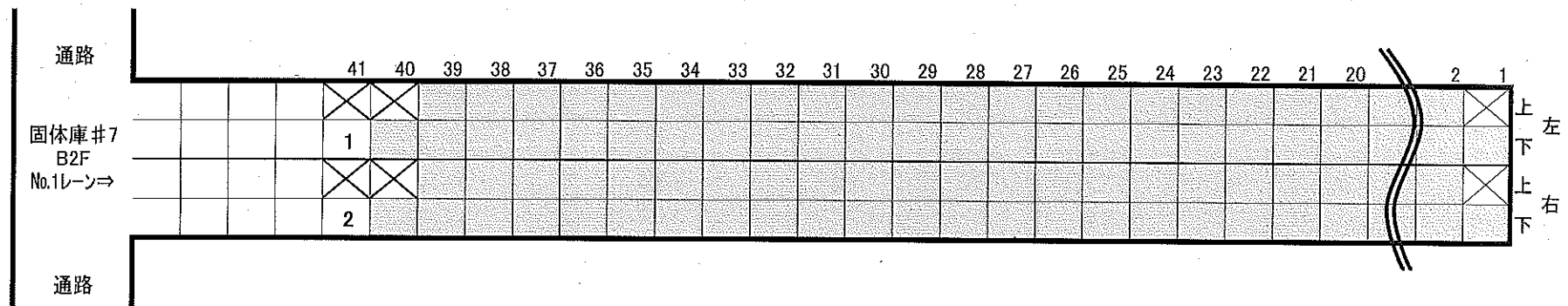
メ モ	内容物は、全て6m3コンテナ(2018ZK-01980)に収納した。
--------	------------------------------------

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

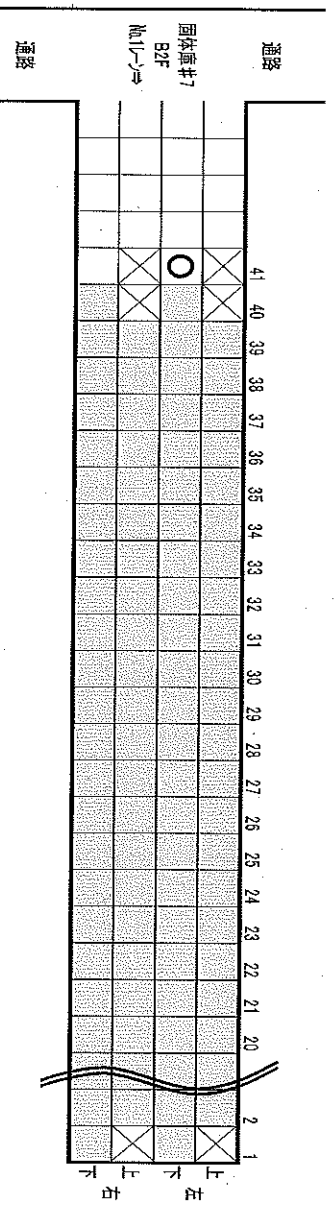
注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

[illegible]

固体庫内コンテナ配置表

一時保管日時	2019年3月6日(水)	
運搬ID	4902	備考
コンテナ番号	2018ZK-01980	可燃・不燃・難燃物
解体場所	2号機R/B 1F	α汚染有
現場サーベイ時線量	- mSv/h	
現場サーベイ時周辺線量	- mSv/h	
	- mSv/h	
	- mSv/h	
表面線量率	0.05 mSv/h	
重量	1.40 t	
配置場所	7-1-41 -左下	

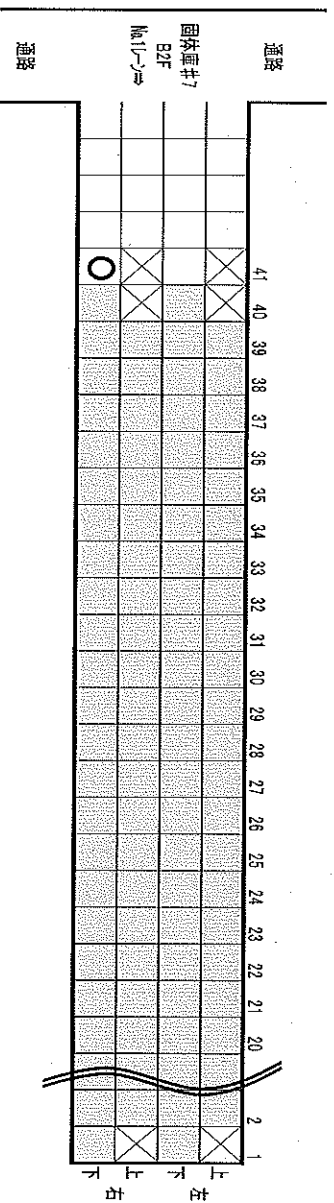


写真



固体庫内コンテナ配置表

一時保管日時	2019年3月6日(水)	
運搬ID	4903	備考
コンテナ番号	2018ZK-01985	可燃・不燃・難燃物
解体場所	2号機R/B 1F	α汚染有
現場サーベイ時線量	- mSv/h	
現場サーベイ時周辺線量	- mSv/h	
	- mSv/h	
	- mSv/h	
表面線量率	0.02 mSv/h	
重量	2.40 t	
配置場所	7-1-41-右下	



写真



20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
4708	4700	4689	4685	4680	4654	4647	4630	4609	4606	4602	4592	4588	3578	3572	3564	3556	3551	3546	3083	上
4703	4699	4688	4684	4664	4652	4641	4628	4608	4605	4601	4591	4587	3576	3570	3562	3555	3550	3545	3083	下
4710	4702	4691	4687	4683	4660	4649	4638	4611	4600	4604	4594	4590	4585	3575	3568	3561	3554	3549	3083	上
4709	4701	4690	4686	4681	4657	4648	4637	4610	4607	4603	4593	4589	4586	3574	3566	3560	3552	3548	3538	下

通路						41	40	39	38	37	36	35	34	33	32	31	30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	
						4902	4895	4869	4855	4851	4841	4825	4809	4801	4789	4776	4758	4754	4745	4741	4732	4727	4723	4719	4715	4711	上
固体庫#7						4902	4895	4869	4855	4851	4841	4825	4809	4801	4789	4776	4758	4754	4745	4741	4732	4727	4723	4719	4715	4711	下
B2F						4902	4895	4869	4855	4851	4841	4825	4809	4801	4789	4776	4758	4754	4745	4741	4732	4727	4723	4719	4715	4711	上
No.1レーン⇒						4902	4895	4869	4855	4851	4841	4825	4809	4801	4789	4776	4758	4754	4745	4741	4732	4727	4723	4719	4715	4711	下
						4903	4896	4892	4857	4853	4848	4836	4811	4807	4799	4783	4774	4756	4750	4743	4734	4729	4725	4721	4717	4713	上
通路						4903	4896	4892	4857	4853	4848	4836	4811	4807	4799	4783	4774	4756	4750	4743	4734	4729	4725	4721	4717	4713	下

瓦礫類・伐採木管理票

計上No. 6012604 - 0019

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2019年3月14日		(木)	20:00	承認	審査	作成		
	作業件名	1F2 PCV内部調査(A3)								
	発生場所	2号機R/B内					2019/3/12	2019/3/12	2019/3/12	
	作業主管G	燃料調査グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2019/3/5	測定者			測定器名	電離箱式サーベイメータ	管理番号	FI-ICW-401・FI-ICW-BL-97	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
		①	②	③						
	1	不燃物その他(金属他)	B	10	D	B	1 m ³	0.01 mSv/h	0.05 mSv/h	α有
	2	難燃物その他(ホース他)	C	04	D	B	1 m ³	0.01 mSv/h	0.15 mSv/h	α有
	3	可燃物その他(ビニール他)	A	04	D	B	4 m ³	0.01 mSv/h	0.2 mSv/h	α有
	4						m ³			
	5						m ³			
メモ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。 α有: 2000cpm 2018ZK-1984									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
高2019	—	03	—	0156
				2019/3/12
調整後保管日時		2019年3月14日		20:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年3月14日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		DoseRAE2	PRM-1200	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β+γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	6m3コンテナ	0.01	mSv/h	0.05	mSv/h			固体庫7, 8棟	2019/3/14 19:29	6 m ³		2018ZK-01984	1
												m ³			
												m ³			
												m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載															
メモ	内容物は、全て6m3コンテナ(2018ZK-01984)に収納した。														

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
	②	C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	③	D	状 態	D:乾燥, W:湿気有		履歴		A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012604 - 0019

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2019年3月14日		(木)	20:00	承認	審査	作成				
	作業件名	1F2 PCV内部調査(A3)										
	発生場所	2号機 R/B 1FL				2019/3/12	2019/3/12	2019/3/12				
	作業主管G	燃料調査グループ			監理員	TEL						
	元請会社				担当者	TEL						
	線量測定年月日	2019/3/13	測定者			測定器名	F1-ICW,ICWBH、α	管理番号	219、039、019			
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
1	金属ガラ(建屋内残置物)			B	01	W	A	1.5 m ²	0.3 mSv/h	1 mSv/h	β α 有	5 mSv/h
2	不燃物その他(建屋内残置物)			B	10	W	A	1.5 m ²	0.3 mSv/h	5 mSv/h	β α 有	5 mSv/h
3	プラ・ポリ(装備類)			A	02	W	A	1.2 m ²	0.3 mSv/h	1 mSv/h	β α 有	1 mSv/h
4	ゴム類(ゴム手)			C	01	W	A	0.3 m ²	0.3 mSv/h	1 mSv/h	β α 有	2 mSv/h
5	紙・ウエス類(キムタオル)			A	01	W	A	0.3 m ²	0.3 mSv/h	1 mSv/h	β α 有	5 mSv/h
α線No.1,2,3,4,5 : 100cpm コンテナNo.2018ZK-01867※雰囲気・表面線量率は暫定値。(SFPGと混載1.2m3)												

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2019	—	03	—	0157
				2019/3/12
調整後保管日時		2019年3月14日		20:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年3月14日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		DoseRAE2	PRM-1200	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β+γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	6m3コンテナ	0.01	mSv/h	0.3	mSv/h			固体庫7、8棟	2019/3/14 18:25	6 m ³		2018ZK-01867	1
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載															
保管物は、全て6m3コンテナ(2018ZK-01867)に収納した。															

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態		D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6015302 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2019年3月13日		(水)	20:00		承認	審査	作成	
	作業件名	1F-14号機 SFP循環冷却設備二次系不凍液廃棄処理委託								
	発生場所	1F-1号機 R/B 3FL FPCポンプ室						2019/3/8	2019/3/8	
	作業主管G	使用済燃料プール冷却グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2019/3/1		測定者			測定器名	ICWBL		
							管理番号	F1-ICWBL-019		
	No.	保管物名			※カテゴリ		物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無
		①	②	③						β+γ 線量率
	1	可燃物(ビニール)	A	01	D	A	0.3 m ²	0.06 mSv/h	0.07 mSv/h	無
2	可燃物(紙・ウエス)	A	02	D	A	0.3 m ²	0.06 mSv/h	0.1 mSv/h	β有	
3	可燃物(パウチ+紙)	A	04	D	A	0.02 m ²	0.06 mSv/h	0.05 mSv/h	β有	
4	難燃物(シート類)	C	02	D	A	0.01 m ²	0.06 mSv/h	0.06 mSv/h	無	
5	難燃物(オーリング類)	C	01	D	A	0.01 m ²	0.06 mSv/h	0.06 mSv/h	無	
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。 コンテナ番号: 2018 ZK-01867										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
高2019	—	03	—	0151
				2019/3/8
調整後保管日時		2019年3月13日		20:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容											
測定日	2019年3月14日										
測定No.	氏名	測定器	管理番号								
1		DoseRAE2	PRM-1200								
2											
3											
4											
No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
1	1	6m3コンテナ	0.01 mSv/h	0.3 mSv/h		固体庫7, 8棟	2019/3/13 18:25	6 m ³		2018ZK-01867	1
								m ³			
								m ³			
								m ³			
								m ³			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											
保管物は、全て6m3コンテナ(2018ZK-01867)に収納した。 高2019-03-0157および高2019-03-0159と混載。											

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」					
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)													
注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。													
注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。													

瓦礫類・伐採木管理票（別紙）

固体廃棄物管理G記入欄					
受付番号	高2019	—	03	—	0151

[illegible]

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6015302 - 0001

作業 主 管 入 欄	保管希望日時	2019年3月14日		(木)	20:00	承認	審査	作成	
	作業件名	1F-14号機 SFP循環冷却設備二次系不凍液廃棄処理委託							
	発生場所	1F-1号機 R/B 3FL FPCホンプ室					2019/3/12	2019/3/12	2019/3/12
	作業主管G	使用済燃料プール冷却グループ				監理員	TEL		
	元請会社					担当者	TEL		
	線量測定年月日	2019/3/1	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号
							F1-ICWBL-019		
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無
1	可燃物(ビニール)	A	01	D	A	0.3 m ²	0.06 mSv/h	0.07 mSv/h	無
2	可燃物(紙・ウエス)	A	02	D	A	0.3 m ²	0.06 mSv/h	0.1 mSv/h	β有 0.2 mSv/h
3	可燃物(パウチ・紙)	A	04	D	A	0.02 m ²	0.06 mSv/h	0.05 mSv/h	β有 0.1 mSv/h
4	難燃物(シート類)	C	02	D	A	0.01 m ²	0.06 mSv/h	0.06 mSv/h	無
5	難燃物(オーリング類)	C	01	D	A	0.01 m ²	0.06 mSv/h	0.06 mSv/h	無

注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。
コンテナ番号: 2018 ZK-01867

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2019	—	03	—	0159
				2019/3/12
調整後保管日時		2019年3月14日		20:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年3月14日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		DoseRAE2	PRM-1200	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	6m3コンテナ	0.01 mSv/h	0.03 mSv/h		固体庫7, 8棟	2019/3/14 18:25	6 m ³		2018ZK-01867	1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

保管物は、全て6m3コンテナ(2018ZK-01867)に収納した。
高2019-03-0157および高2019-03-0151と混載。

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦礫類・伐採木管理票 (別紙)

固体廃棄物管理G記入欄					
受付番号	高2019	—	03	—	0159

[illegible]

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012604 - 0019

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2019年3月14日		(木)	20:00	承認	審査	作成		
	作業件名	1F2 PCV内部調査(A3)								
	発生場所	2号機R/B内				2019/3/12	2019/3/12	2019/3/12		
	作業主管G	燃料調査グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2019/3/11	測定者			測定器名	電離箱式サーバイメータ	管理番号		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無		
		①	②	③				β + γ 線量率		
	1	不燃物その他(金属他)	B	10	D	B	1 m ³	0.01 mSv/h	8 mSv/h	α有
	2	難燃物その他(ホース他)	C	04	D	B	1 m ³	0.01 mSv/h	0.2 mSv/h	α有
	3	可燃物その他(ビニール他)	A	04	D	B	4 m ³	0.01 mSv/h	7 mSv/h	α有
	4						m ³			
	5						m ³			
メ モ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。 α有:100 Cpm 2018ZK-1863									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2019	—	03	—	0158
				2019/3/12
調整後保管日時		2019年3月14日		20:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年3月14日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		DoseRAE2	PRM-1200	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	6m3コンテナ	0.01	mSv/h	0.8	mSv/h	固体庫7, 8棟	2019/3/14 19:05	6 m ³		2018ZK-01863	1
										m ³			
										m ³			
										m ³			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載													
メ モ	内容物は、全て6m3コンテナ(2018ZK-01863)に収納した。												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
	②	C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	③	D	伐 採 木	状態		D:乾燥, W:湿気有		履歴		A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」			

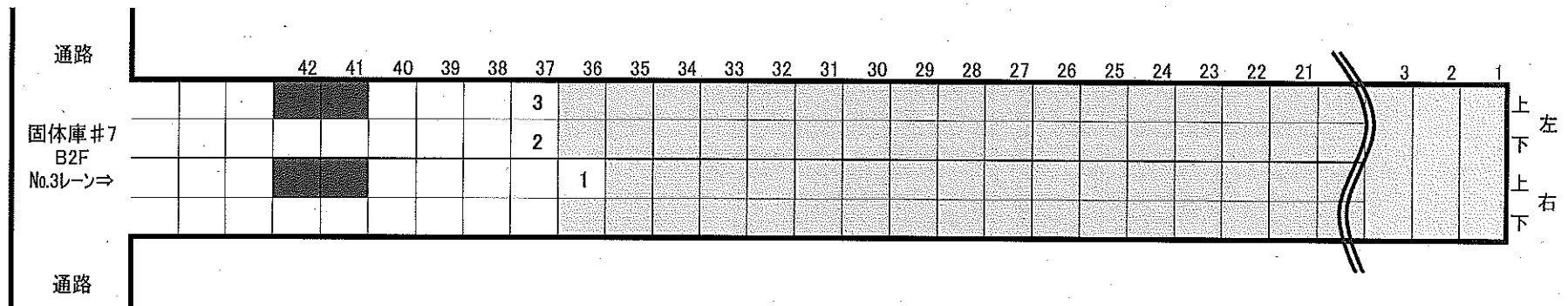
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

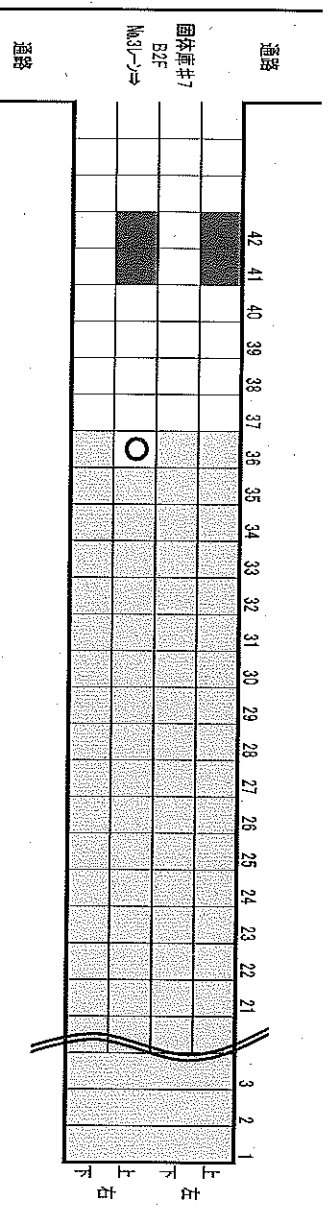
2019年3月14日(木) 固体庫内コンテナ総括表

	運搬ID	コンテナ番号	解体場所	現場サーベイ時線量	現場サーベイ時周辺線量			表面線量率	重量	配置場所	備考
				mSv/h	mSv/h			mSv/h	t		
1	4929	2018ZK-01867	2号機R/B	—	—	—	—	0.30	1.50	7-3-36 -右上	可燃・不燃・難燃物
2	4930	2018ZK-01863	2号機R/B	—	—	—	—	0.80	1.60	7-3-37 -左下	可燃・不燃・難燃物
3	4931	2018ZK-01984	2号機R/B	—	—	—	—	0.05	1.50	7-3-37 -左上	可燃・不燃・難燃物
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											
11											
12											

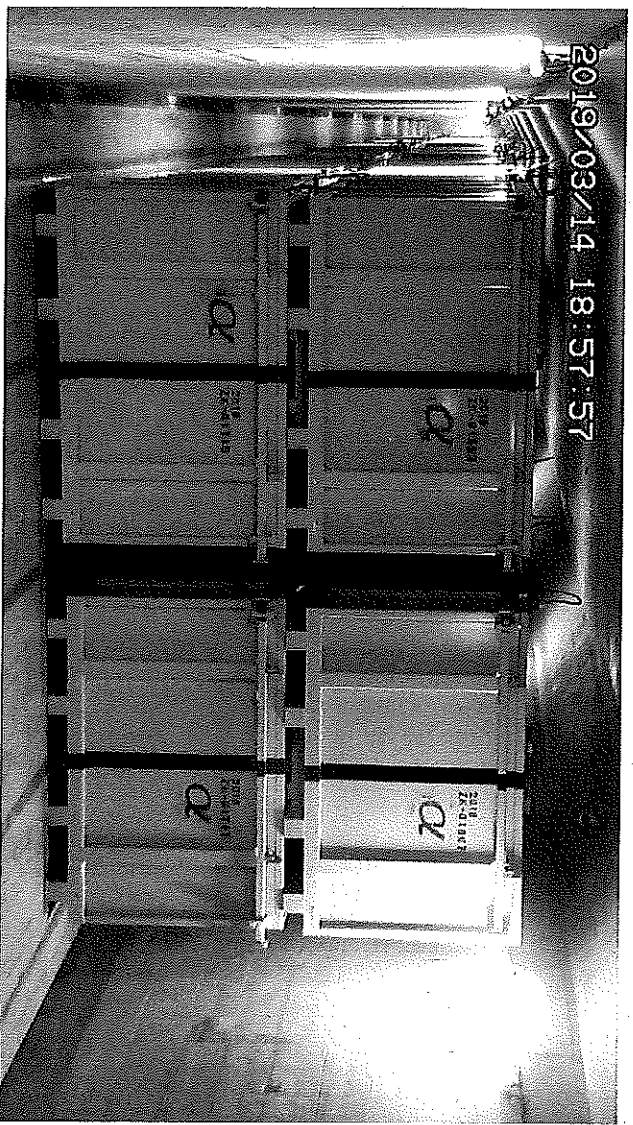


固体庫内コンテナ配置表

一時保管日時	2019年3月14日(木)	備考 可燃・不燃・難燃物 α汚染有
運搬ID	4929	
コンテナ番号	2018ZK-01867	
解体場所	2号機R/B	
現場サーベイ時線量	- mSv/h	
現場サーベイ時周辺線量	- mSv/h	
	- mSv/h	
	- mSv/h	
表面線量率	0.30 mSv/h	
重量	1.50 t	
配置場所	7-3-36-右上	

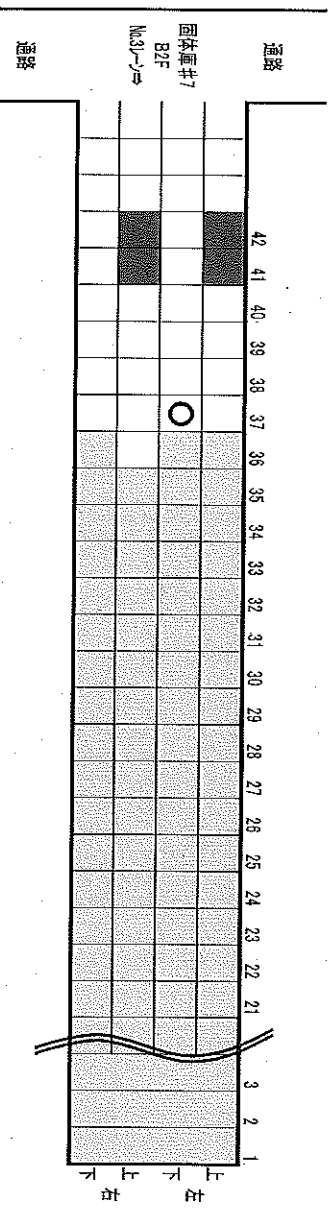


寫真



固体庫内コンテナ配置表

一時保管日時	2019年3月14日(木)	備考
運搬ID	4930	可燃・不燃・難燃物
コンテナ番号	2018ZK-01863	α汚染有
解体場所	2号機R/B	
現場サーベイ時線量	- mSv/h	
現場サーベイ時周辺線量	- mSv/h	
	- mSv/h	
	- mSv/h	
表面線量率	0.80 mSv/h	
重量	1.60 t	
配置場所	7-3-37 - 左下	

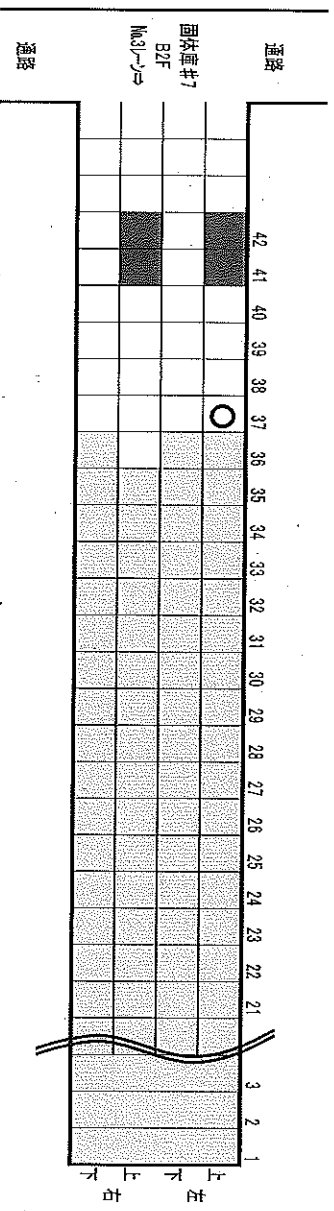


写真



固体庫内コンテナ配置表

一時保管日時	2019年3月14日(木)	備考
運搬ID	4931	可燃・不燃・難燃物
コンテナ番号	2018ZK-01984	α汚染有
解体場所	2号機R/B	
現場サーベイ時線量	- mSv/h	
現場サーベイ時周辺線量	- mSv/h	
	- mSv/h	
	- mSv/h	
表面線量率	0.05 mSv/h	
重量	1.50 t	
配置場所	7-3-37 - 左上	



写真



瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012915 - 0014

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2019年3月19日		(火)	14:30		承認	審査	作成			
	作業件名	1F-1・4号機建屋滞留水移送装置水位計取替関連除却										
	発生場所	1号R/B、4号R/B,Rw/B,T/B						2019/3/15	2019/3/15	2019/3/15		
	作業主管G	水処理・滞留水計装グループ				監理員	TEL					
	元請会社					担当者	TEL					
	線量測定年月日	2019/3/6		測定者			測定器名	電離箱		管理番号	FI-ICWBL-73	
	No.	保管物名		※カテゴリ		物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率		
	1	水位計検出器(ホース付)		B	03	W	A	0.5 m ²	0.03 mSv/h	3 mSv/h	β 有	70 mSv/h
	2											
	3											
4												
5												

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
高2019	—	03	—	0176
				2019/3/18
調整後保管日時		2019年3月19日		14:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年3月6日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-73	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	水位計検出器(ホース付)	0.03 mSv/h	3 mSv/h		エリアA1	2019/3/19 19:20	0.5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」・B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013210 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2019年3月20日		(水)	20:00		承認	審査	作成
	作業件名	#1ガレキ撤去工事							
	発生場所	1号機 オペフロ					2019/3/14	2019/3/14	2019/3/14
	作業主管G	1号機建築グループ			監理員			TEL	
	元請会社				担当者			TEL	
	線量測定年月日	2019/3/13	測定者			測定器名	電離箱	管理番号	F1-ICWBL-89
	No.	保管物名	※カテゴリ			物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β ・ α 汚染の有無
1	6m3コンテナ : 2018 ZK-01981	B	10	D	A	5.5 m ³	0.04 mSv/h	15 mSv/h	無
2						m ³			
3						m ³			
4						m ³			
5						m ³			
1) 前回 夜間運搬日 : 2019, 3, 05									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
高2019	—	03	—	0167
				2019/3/15
調整後保管日時		2019年3月20日		20:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年3月20日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		DoseRAE2	PRM-1200	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β ・ γ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	6m3コンテナ : 2018 ZK-01981	0.01 mSv/h	5 mSv/h		固体庫9棟地下1階	2019/3/20 19:41	6 m ³		2018ZK-01981	1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—		
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —			
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類			
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他			
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —			
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —			
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —			
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 β ・ γ 線量率欄に「 β ・ γ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 β ・ γ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013210 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2019年3月20日		(水)	20:00	承認	審査	作成		
	作業件名	#1ガレキ撤去工事								
	発生場所	1号機 オペフロ					2019/3/18	2019/3/18	2019/3/18	
	作業主管G	1号機建築グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2019/3/17	測定者			測定器名	電離箱	管理番号	F1-ICWBL-87	
	No.	保管物名	※カテゴリ			物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
	1	6m3コンテナ : SG-017	B	10	D	A	3 m ³	0.04 mSv/h	30 mSv/h	無
2						m ³				
3						m ³				
4						m ³				
5						m ³				
1) SG-017 6m3コンテナ内容物 : オペフロ コンクリートガラ類 / 吸引配管内部清掃用スポンジ 2) 前回夜間運搬日 : 2019, 3, 05										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
高2019	—	03	—	0186
				2019/3/18
調整後保管日時		2019年3月20日		20:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年3月20日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		DoseRAE2	PRM-1200	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	6m3コンテナ : SG-017	0.01 mSv/h	8 mSv/h		固体庫9棟地下1階	2019/3/20 18:47	6 m ³		SG-017	1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—	
				06 —	07 —	08 —	09 —	10	—	
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類	
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—	
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

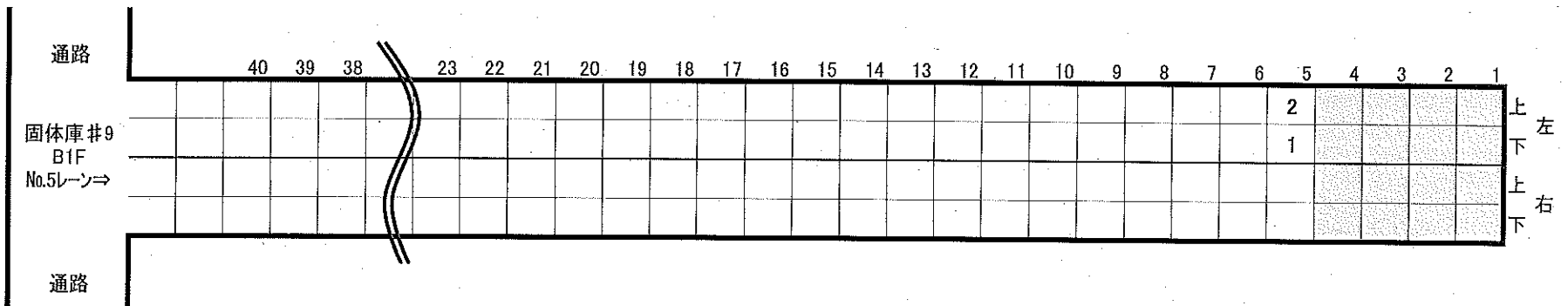
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

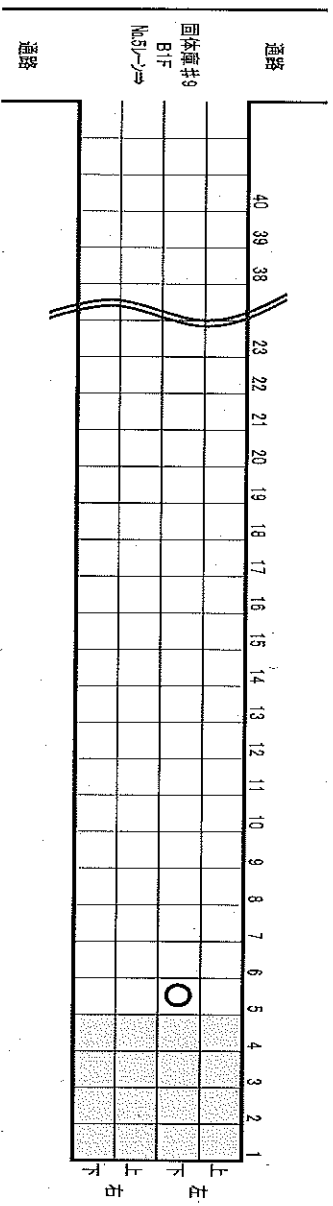
2019年3月20日(水) 固体庫内コンテナ総括表

	運搬ID	コンテナ番号	解体場所	現場サーベイ時線量	現場サーベイ時周辺線量			表面線量率	重量	配置場所	備考
				mSv/h	mSv/h			mSv/h	t		
1	4933	SG-017	1号機建屋	-	-	-	-	8.00	3.10	9-B1-5-5 -左下	不燃物
2	4934	2018ZK-01981	1号機建屋	-	-	-	-	5.00	2.00	9-B1-5-5 -左上	不燃物
3											
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											
11											
12											

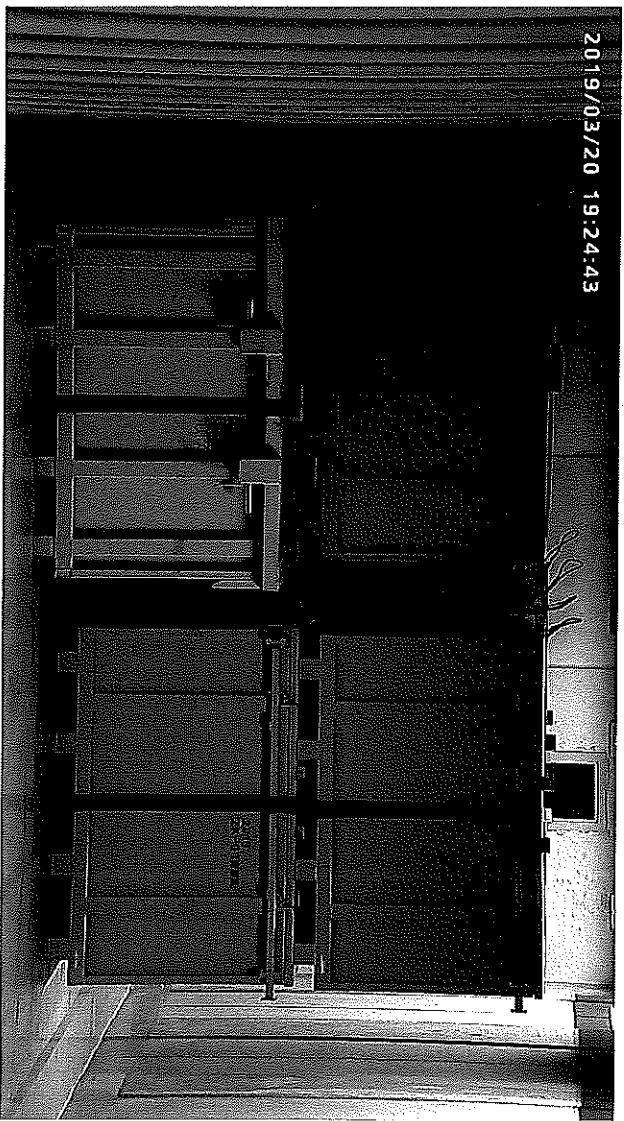


固体庫内コンテナ配置表

一時保管日時	2019年3月20日(水)	
運搬ID	4933	備考
コンテナ番号	SG-017	不燃物
解体場所	1号機建屋	
現場サーベイ時線量	- mSv/h	
現場サーベイ時周辺線量	- mSv/h	
	- mSv/h	
	- mSv/h	
表面線量率	8.00 mSv/h	
重量	3.10 t	
配置場所	9-B1-5-5 - 左下	

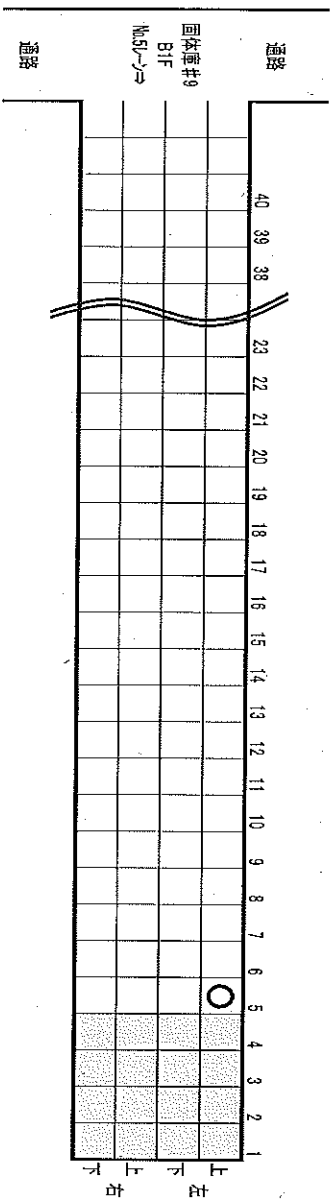


写真

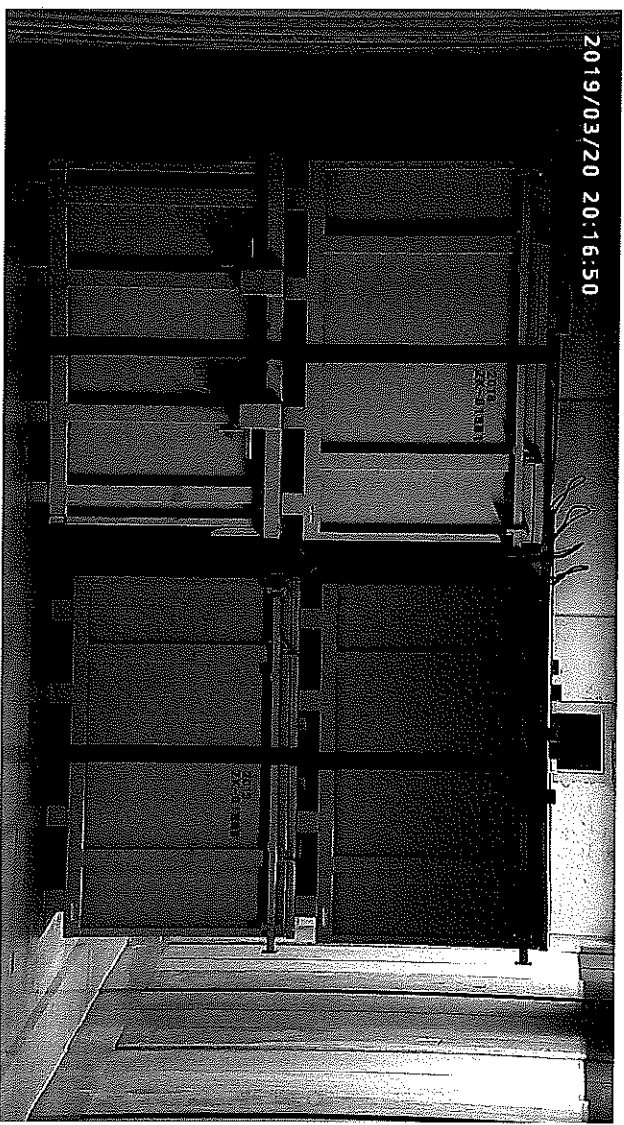


固体庫内コンテナ配置表

一時保管日時	2019年3月20日(水)	
運搬ID	4934	備考
コンテナ番号	2018ZK-01981	不燃物
解体場所	1号機建屋	
現場サーベイ時線量	- mSv/h	
現場サーベイ時周辺線量	- mSv/h	
	- mSv/h	
	- mSv/h	
表面線量率	5.00 mSv/h	
重量	2.00 t	
配置場所	9-B1-5-5-左上	



写真



瓦礫類・伐採木管理票

計上No. 6013213 - 0002

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2019年3月25日		(月)	18:30		承認	審査	作成		
	作業件名	3号機T/B屋上部雨水対策工事									
	発生場所	3号機T/B逆洗弁ピット周辺(GI-24)						2019/3/25	2019/3/25	2019/3/25	
	作業主管G	建築水対策グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
	線量測定年月日	2019/3/20	測定者			測定器名	ICW		管理番号	F1-ICW-282	
	No.	保管物名			※カテゴリ	物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
	1	不燃・その他6m3コンテナFU-00341	B	10	D	A	5 m ³	0.1 mSv/h	3 mSv/h	β 有	4 mSv/h
	2						m ³				
	3						m ³				
4						m ³					
5						m ³					
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
高2019	—	03	—	0204
				2019/3/25
調整後保管日時		2019年3月25日		18:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年3月25日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		DoseRAE2	PRM-1200	
2				
3				
4				

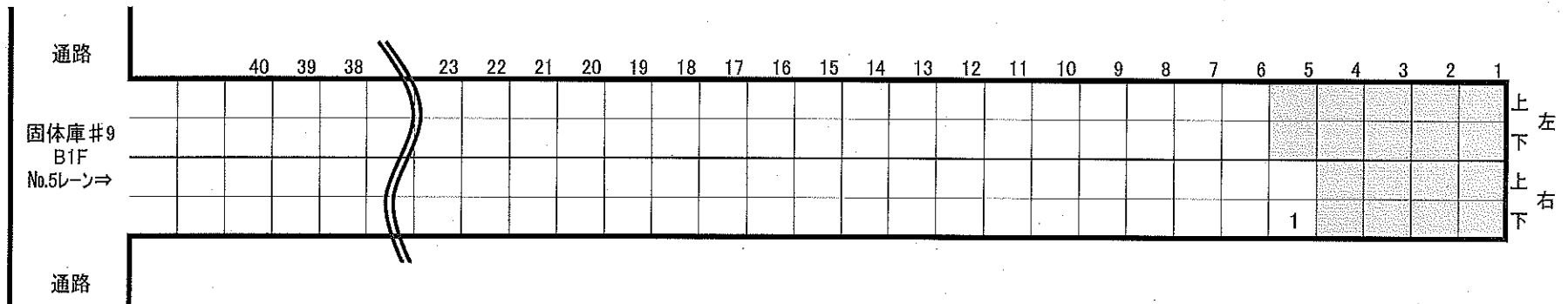
保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	不燃・その他6m3コンテナFU-00341	0.01 mSv/h	0.18 mSv/h		固体庫9棟地下1階	2019/3/25 18:24	6 m ³		2019FU-00341	1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

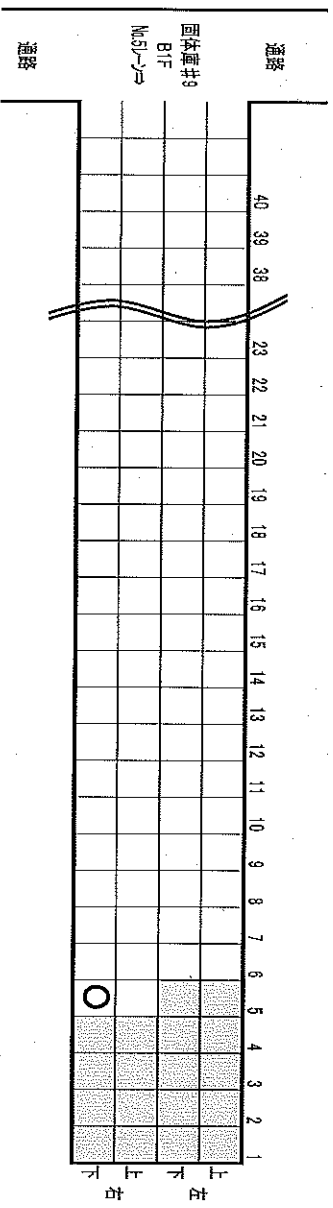
2019年3月25日(月) 固体庫内コンテナ総括表

	運搬ID	コンテナ番号	解体場所	現場サーベイ時線量	現場サーベイ時周辺線量			表面線量率	重量	配置場所	備考
				mSv/h	mSv/h			mSv/h	t		
1	4935	2019FU-00341	3号機T/B逆洗弁ヒット	-	-	-	-	0.18	2.00	9-B1-5-5 -右下	不燃物
2											
3											
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											
11											
12											

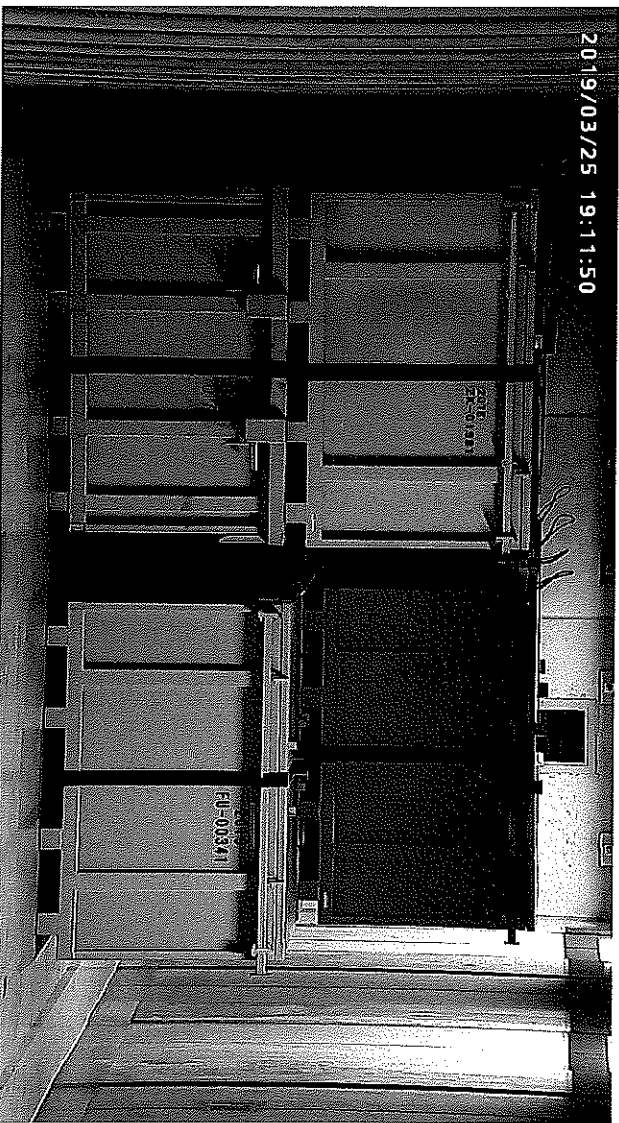


固体庫内コンテナ配置表

一時保管日時	2019年3月25日(月)	
運搬ID	4935	備考 不燃物
コンテナ番号	2019FU-00341	
解体場所	3号機T/B逆洗弁ピット	
現場サーベイ時線量	-mSv/h	
現場サーベイ時周辺線量	-mSv/h	
	-mSv/h	
	-mSv/h	
表面線量率	0.18 mSv/h	
重量	2.00 t	
配置場所	9-B1-5-5-右下	



写真



瓦礫類・伐採木管理票

計上No. 6013210 - 0001

作業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2019年3月26日		(火)	20:00	承認	審査	作成		
	作業件名	#1ガレキ撤去工事								
	発生場所	1号機 オペフロ				2019/3/25	2019/3/25	2019/3/25		
	作業主管G	1号機建築グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2019/3/24	測定者			測定器名	電離箱	管理番号	F1-ICWBL-92	
	No.	保管物名			※カテゴリ	物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
	1	6m3コンテナ: SG-007			B 10 D A	1 m ³	0.04 mSv/h	30 mSv/h	無	
	2					m ³				
	3					m ³				
4					m ³					
5					m ³					
1) SG-007 6m3コンテナ内容物: オペフロ コンクリートガラ類 / 吸引配管内部清掃用スポンジ 2) 前回夜間運搬日: 2019, 3, 20										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
高2019	—	03	—	0207
				2019/3/25
調整後保管日時		2019年3月26日		20:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年3月26日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		DoseRAE2	PRM-1200	
2				
3				
4				

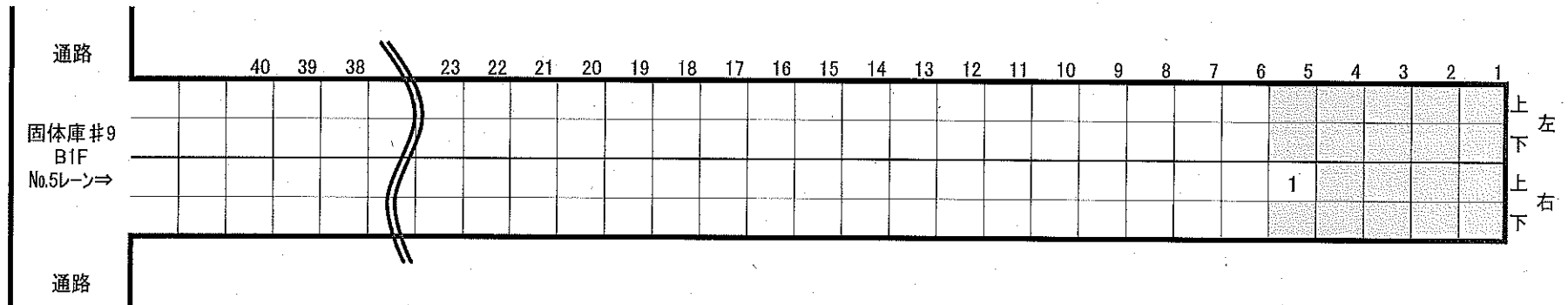
保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	6m3コンテナ: SG-007	0.01 mSv/h	18.5 mSv/h		固体庫9棟地下1階	2019/3/26 18:27	6 m ³		SG-007	1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											
	メ											
	モ											

※カテゴリー	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
	②	C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	③	D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

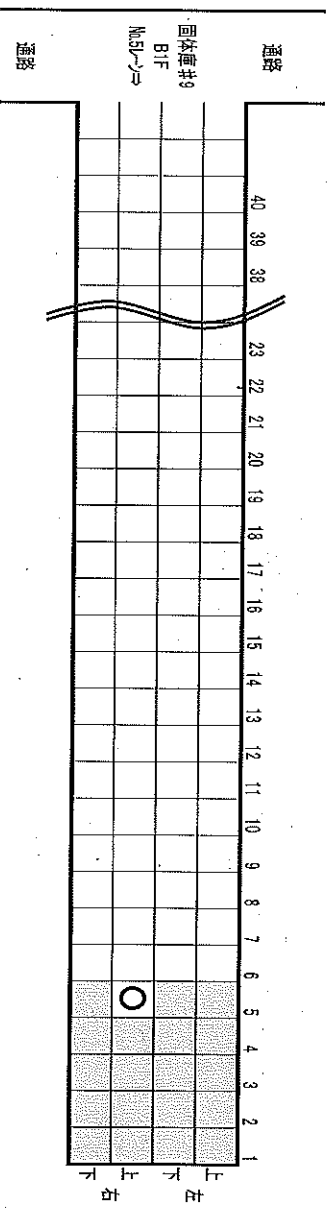
2019年3月26日(火) 固体庫内コンテナ総括表

	運搬ID	コンテナ番号	解体場所	現場サーベイ時線量	現場サーベイ時周辺線量			表面線量率	重量	配置場所	備考
				mSv/h	mSv/h			mSv/h	t		
1	4936	SG-007	1号機建屋	—	—	—	—	18.50	2.10	9-B1-5-5 -右上	不燃物
2											
3											
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											
11											
12											



固体庫内コンテナ配置表

一時保管日時	2019年3月26日(火)	
運搬ID	4936	備考
コンテナ番号	SG-007	不燃物
解体場所	1号機建屋	
現場サーベイ時線量	- mSv/h	
現場サーベイ時周辺線量	- mSv/h	
	- mSv/h	
	- mSv/h	
表面線量率	18.50 mSv/h	
重量	2.10 t	
配置場所	9-B1-5-5-右上	



写真



瓦礫類・伐採木管理票

計上No. 6013706 - 0025

作業主管理記入欄	保管希望日時	2019年3月27日		(水)	9:00		承認	審査	作成		
	作業件名	1F-2号機 廃棄物処理建屋内滞留残水排水設備設置									
	発生場所	#3R/B						2019/3/25	2019/3/25	2019/3/25	
	作業主管G	地下水対策グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
	線量測定年月日	2019/3/8		測定者			測定器名	電離箱式サーベイメータ	管理番号	メモ欄参照	
	No.	※カテゴリ			物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率		
	1	不燃物(金属類、足場材他)	B	01	D	B	4 m ³	0.1 mSv/h	9.2 mSv/h	β有	9.2 mSv/h
	2	可燃物(紙類、キムタオル等)	A	01	D	B	2 m ³	0.1 mSv/h	1.4 mSv/h	β有	1.4 mSv/h
	3						m ³				
4						m ³					
5						m ³					

注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。
測定器管理番号: F1-ICW-168、F1-ICWBL-69、F1-α-056 β汚染Max値100Kcpm以上有り α汚染無し

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
高2019	—	03	—	0208
				2019/3/25
調整後保管日時		2019年3月27日		19:00
【保管時の指示事項等】				
運搬定例でお打合せされた時間に記載修正しています。				

線量測定内容				
測定日	2019年3月27日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		HS	F1-HS-003	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	6m3コンテナ	0.01	mSv/h	0.02	mSv/h		固体庫7, 8棟	2019/3/27 18:45	6 m ³		2018-ZK-01859	1
											m ³			
											m ³			
											m ³			
											m ³			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

保管物は、全て6m3コンテナ(2018ZK-01859)に収納した。

※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウェス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
	01			伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
	②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」						

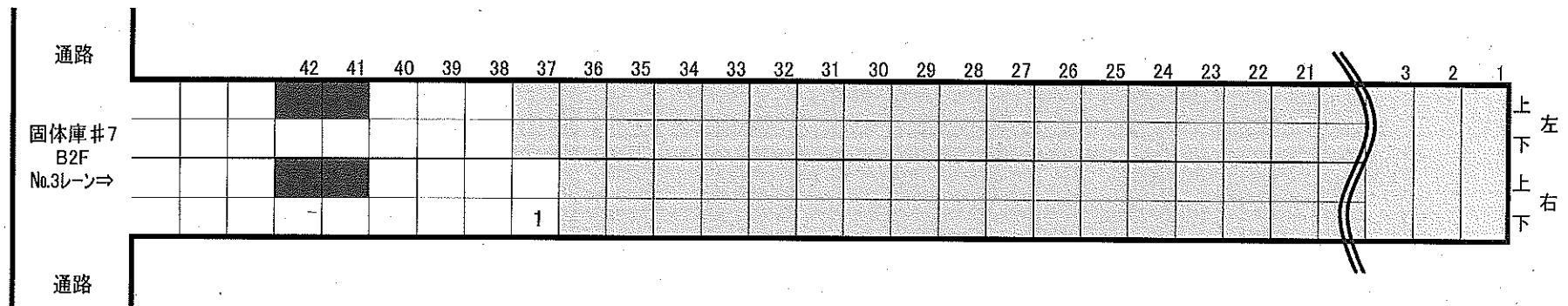
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

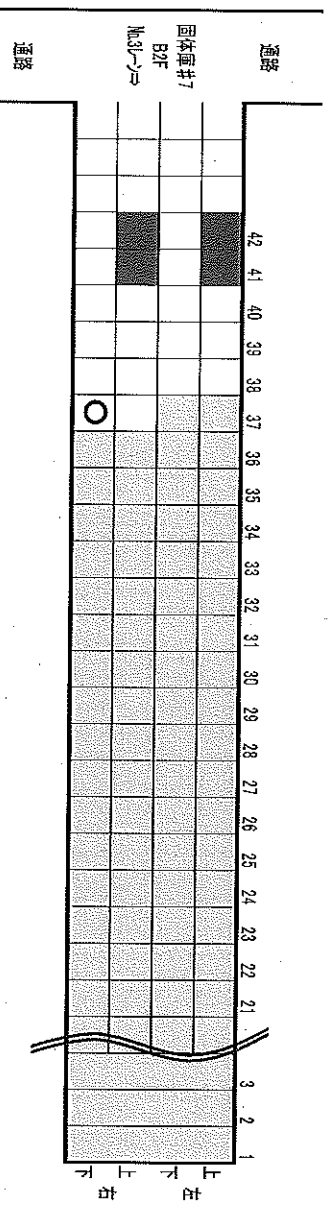
2019年3月27日(水) 固体庫内コンテナ総括表

	運搬ID	コンテナ番号	解体場所	現場サーベイ時線量 mSv/h	現場サーベイ時周辺線量 mSv/h			表面線量率	重量	配置場所	備考
								mSv/h	t		
1	4941	2018ZK-01859	3号機R/B	-	-	-	-	0.02	2.30	7-3-37 -右下	不燃物・可燃物
2											
3											
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											
11											
12											

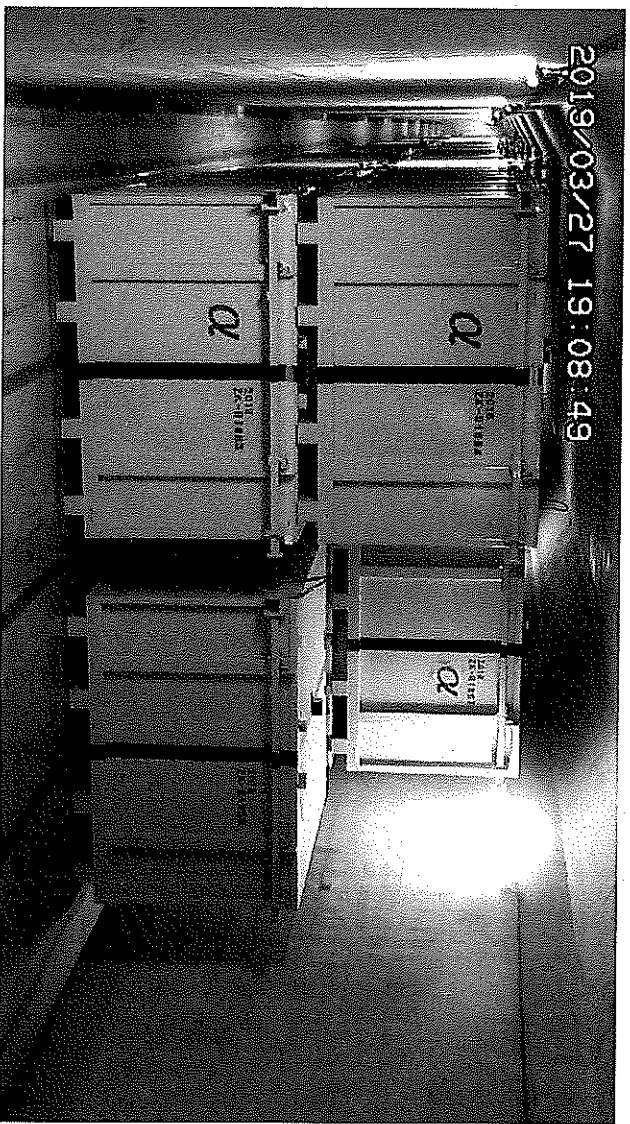


固体庫内コンテナ配置表

一時保管日時	2019年3月27日(水)	
運搬ID	4941	備考
コンテナ番号	2018ZK-01859	不燃物・可燃物
解体場所	3号機R/B	
現場サーベイ時線量	- mSv/h	
現場サーベイ時周辺線量	- mSv/h	
	- mSv/h	
	- mSv/h	
表面線量率	0.02 mSv/h	
重量	2.30 t	
配置場所	7-3-37-右下	



写真



20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7.0	6.0	5.0	4	3	2	1	上下左右
2561	2553	2545	2538	2530	2525	2521	2517	2495	2494	2493	2492	2488	2487	2486	2485	2484	2483	2482	2481	
2560	2552	2541	2536	2529	2523	2520	2516													
2563	2559	2547	2540	2535	2528	2522	2519													
2534	2555	2546	2539	2534	2527	2411	2518													

通路	46	45	44	43	42	41	40	39	38	37	36	35	34	33	32	31	30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	上 下 上 下	左 右
										4931	4788	4782	4778	4770	4760	4747	4737	4706	4697	4693	2639	2612	2596	2575	2571	2567		
										4930	4787	4781	4773	4763	4753	4746	4736	4705	4696	4692	2638	2602	2587	2574	2570	2566		
										4929	4786	4780	4772	4762	4752	4740	4735	4704	4695	4662	2637	2601	2586	2573	2569			
通路										4941	4790	4785	4779	4771	4761	4748	4739	4707	4698	4694	4661	2634	2597	2576	2572	2568		

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013210 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2019年3月28日		(木)	20:00		承認	審査	作成	
	作業件名	#1ガレキ撤去工事								
	発生場所	1号機 オペフロ						2019/3/27	2019/3/27	2019/3/27
	作業主管G	1号機建築グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2019/3/26		測定者			測定器名	電離箱	管理番号	F1-ICWBL-18
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
	1	6m3コンテナ: 2018 ZK-01868		B	10	D	A	3 m ³	0.04 mSv/h	6 mSv/h
2	6m3コンテナ: 2018 ZK-01869		B	10	D	B	3.5 m ³	0.04 mSv/h	2 mSv/h	無
3							m ³			
4							m ³			
5							m ³			
1) 2018 ZK-01868: オペフロ金属ガラ/附着コンクリートガラ類 2) 2018 ZK-01869: 瓦礫吸引機ハゲフィルター/防災シート 3) 前回夜間運搬日 2019, 3, 26										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2019	—	03	—	0210
				2019/3/27
調整後保管日時		2019年3月28日		20:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2019年3月28日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		HS	F1-HS-003
2			
3			
4			

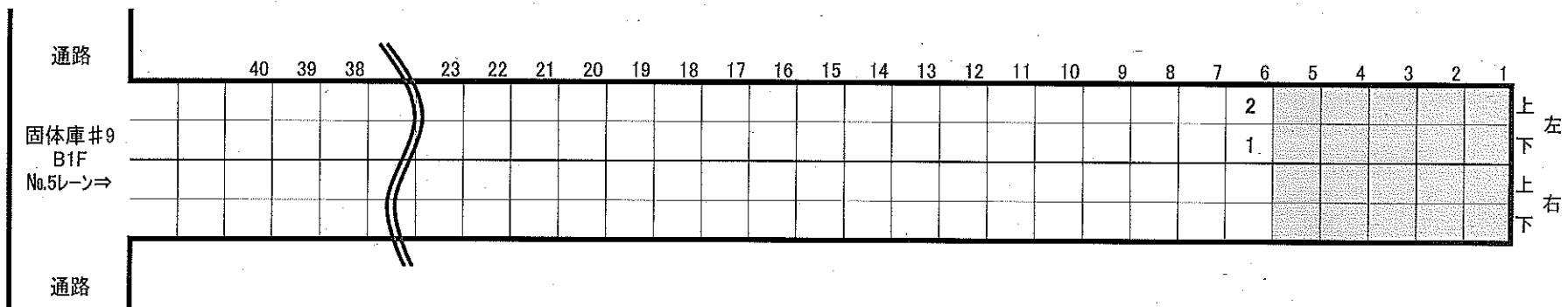
保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	6m3コンテナ: 2018 ZK-01868	0.01	mSv/h	11 mSv/h		固体庫9棟地下1階	2019/3/28 18:22	6 m ³		2018ZK-01868	1
	2	1	6m3コンテナ: 2018 ZK-01869	0.01	mSv/h	2.4 mSv/h		固体庫9棟地下1階	2019/3/28 18:45	6 m ³		2018ZK-01869	1
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載													
メ モ													

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

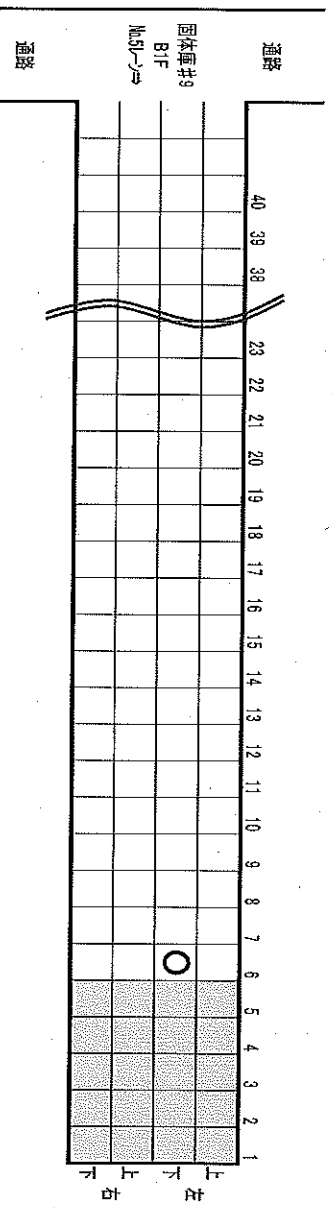
2019年3月28日(木) 固体庫内コンテナ総括表

	運搬ID	コンテナ番号	解体場所	現場サーベイ時線量 mSv/h	現場サーベイ時周辺線量 mSv/h				表面線量率 mSv/h	重量 t	配置場所	備考
1	4949	2018ZK-01868	1号機建屋	-	-	-	-	-	11.00	1.40	9-B1-5-6 -左下	不燃物
2	4950	2018ZK-01869	1号機建屋	-	-	-	-	-	2.40	1.20	9-B1-5-6 -左上	不燃物
3												
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												

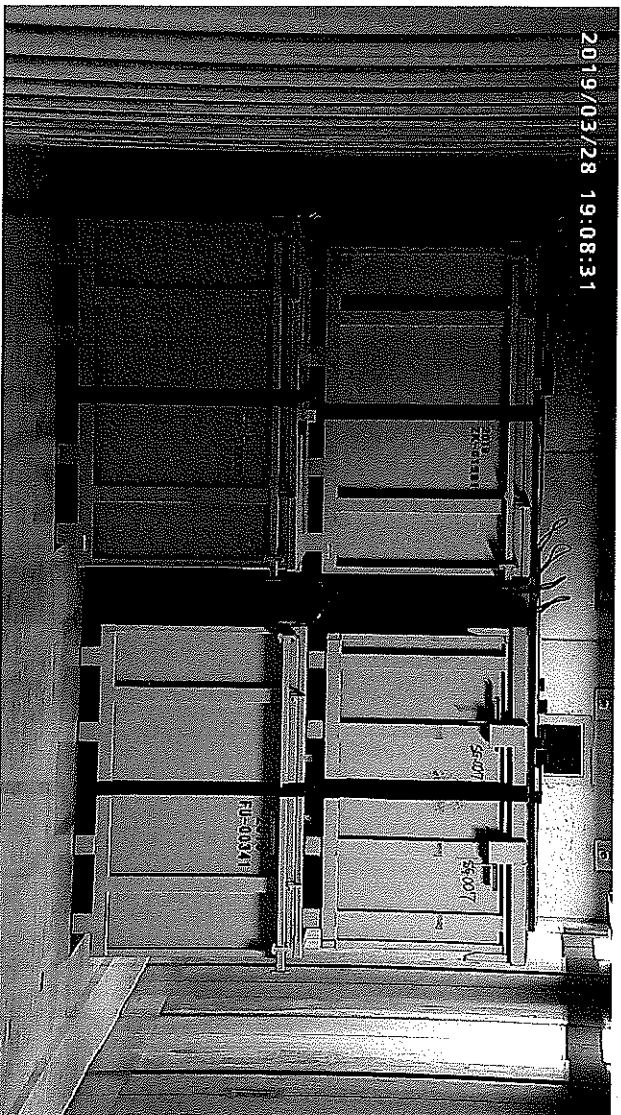


固体庫内コンテナ配置表

一時保管日時	2019年3月28日(木)	
運搬ID	4949	備考
コンテナ番号	2018ZK-01868	不燃物
解体場所	1号機建屋	
現場サーベイ時線量	- mSv/h	
現場サーベイ時周辺線量	- mSv/h	
	- mSv/h	
	- mSv/h	
表面線量率	11.00 mSv/h	
重量	1.40 t	
配置場所	9-B1-5-6 - 左下	

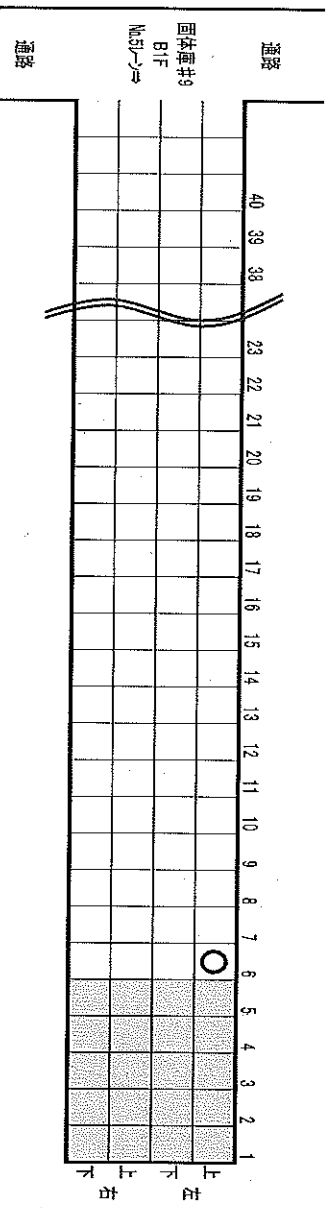


写真

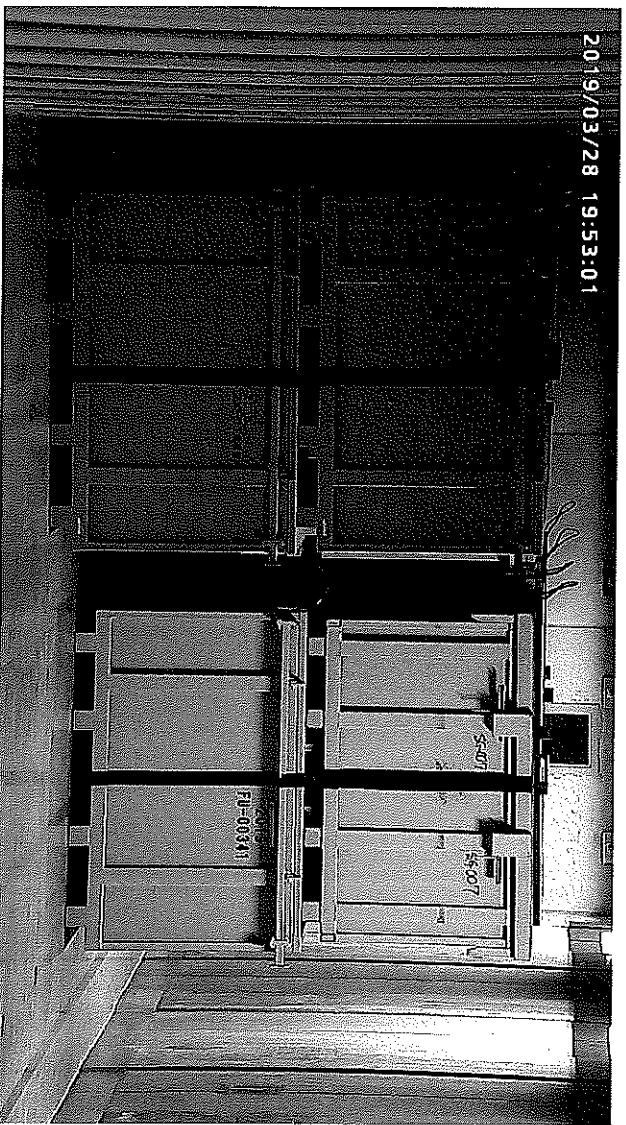


固体庫内コンテナ配置表

一時保管日時	2019年3月28日(木)	
運搬ID	4950	備考
コンテナ番号	2018ZK-01869	不燃物
解体場所	1号機建屋	
現場サーベイ時線量	- mSv/h	
現場サーベイ時周辺線量	- mSv/h	
	- mSv/h	
	- mSv/h	
表面線量率	2.40 mSv/h	
重量	1.20 t	
配置場所	9-B1-5-6 -左上	



写真



瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013706 - 0027

作業主管理	保管希望日時	2019年3月27日		(水)	9:00	承認	審査	作成		
	作業件名	1F-3号機 廃棄物処理建屋内滞留残水排水設備設置								
	発生場所	#3R/B				2019/3/25	2019/3/25	2019/3/25		
	作業主管G	地下水対策グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
G記入欄	線量測定年月日	2019/3/8	測定者			測定器名	電離箱式サーベイメータ	管理番号	メモ欄参照	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
		①	②	③						
	1	不燃物(金属類、足場材他)	B	01	D	B	1 m ³	0.1 mSv/h	0.2 mSv/h	β α 有 0.2 mSv/h
	2	不燃物(コンクリートガラ他)	B	02	D	B	1 m ³	0.1 mSv/h	0.2 mSv/h	β α 有 0.2 mSv/h
3	可燃物(紙類、キムタオル等)	A	01	D	B	1 m ³	0.1 mSv/h	0.2 mSv/h	β α 有 0.2 mSv/h	
4	難燃物(養生シート類他)	C	02	D	B	1 m ³	0.1 mSv/h	0.1 mSv/h	β α 有 0.1 mSv/h	
5						m ³				
メモ	注: α 有、β α 有の場合、α 線量情報をここに記載のこと。 測定器管理番号: F1-ICW-168、F1-ICWBL-69、F1-α-056 β 汚染Max値100Kcpm以上有り α 汚染Max値2000cpm									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2019	—	03	—	0209
				2019/3/25
調整後保管日時		2019年3月27日		19:00
【保管時の指示事項等】				
運搬定例でお打合せされた時間に記載修正しています。				

線量測定内容				
測定日				
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1				
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ 運 搬 中 止

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
			状態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β 汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。